前川小学校だより３月号

学校ホームページ　https://maekawa.official.jp

学校教育目標
思いやりの心をもち　進んで学ぶ子　元気な子の育成
児童数　男子　３４５名　女子　３１６名　計６６１名
令和２年　３月２４日

卒業・進級　おめでとう

校長　新井　恵

６年生の皆さん、卒業おめでとうございます。これから個々の進路には、たくさんの喜びや苦労があります。でも、みなさんは自慢の前川っ子の最上級生です。前川小学校で過ごした先生や仲間との経験を糧に、「挨拶」を大切にして頑張ってくれると信じています。そんなみなさんを、私たち前川小学校はいつでも、いつまでも、応援しています。

在校生のみなさんは、４月から一つ進級して、全員が先輩になります。先輩として立派なお手本になるように、「挨拶と返事」「早寝・早起き・朝ごはん」を当たり前にして、そして何事にも全力で精一杯頑張ってほしいと思います。

保護者の皆様、地域の皆様、今年度も大変お世話になりました。令和元年度の３学期末は今までにない時間の過ごし方でした。でも、一年間を振り返るとコミュニティー・スクールとして、日頃からの見守り活動や学習支援等、皆様に守られ、たくさんのことに協力していただき、我々と緒に子供たちの健やかな成長を育んでいただきました。ありがとうございます。どうぞこれからも、前川小学校と子供たちをよろしくお願いいたします。

式　　辞

卒業生のみなさんが通い慣れた道にも可憐な花が咲き始め、春の訪れを感じる季節になった今日このよき日に、六年生のみなさんと共に卒業証書授与式を執り行うことができることを心から嬉しく思います。保護者の皆様、地域の皆様も、入学した六年前より、ずっと大きく、強く、たくましく、そしてやさしい人に育って卒業していくことに大きな喜びと、誇らしさをお持ちのことでしょう。

さて、私たち前川小学校は、これから大人に向かってそれぞれの道を進むみなさんへの「願い」をお話しします。それは「あいさつを大切にできる人」でいてほしいということです。言い換えれば、人に信頼を寄せ、人から信頼される人になってほしいということです。人を信じて、人から頼りにされてほしいのです。その先には、みなさんの周りの方との素敵なコミュニケーションがあります。そんな素敵なコミュニケーションの最初の一歩が、「あいさつ」です。「おはよう」や「こんにちは」「さようなら」は人と出会ったときにお互いの気持ちの交換ができます。「ありがとう」「ごめんなさい」「嬉しい」「悲しい」は、人に自分の今の気持ちを伝え、相手もどんな思いでいるかを知ることができます。今まで前川小学校でもあいさつが大切だと教えてきたのは、素敵なコミュニケーションをたくさんの人と図ってほしかったからです。みなさん、あいさつができる人と聞いて、どなたを思い浮かべましたか。友達や親御さん、ご親戚の方、ご近所の方やスクールガードの方、そして学校の先生を思い浮かべてくれたでしょうか。今までに、いろいろな場面でたくさんのあいさつを交わしてきたと思います。みなさんは自慢の前川っ子ですから、これからも「あいさつ」を大切にできる人でいてくれますね。私たちは、そんなみなさんを、いつでも、いつまでも応援しています。卒業、おめでとう。

結びに、今日までみなさんを慈しみ、毎日前川小学校に送り出してくださった保護者の皆様、あたたかく見守ってくださった地域の皆様のご支援、ご協力に深く感謝申し上げ、式辞といたします。

令和２年３月２４日　　川口市立前川小学校長　新井　恵